

3月号

あいのそのだよ

発行日：2020年3月2日（月） No.862

発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題 ありがとう
 聖 句 わたしはあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても
 わたしはあなたを守る。 創世記28章15節
 讃 美 歌 十字架が力 イエスさまが一番 ひかりひかり
 つくしのよう やさしいめが 球根の中には

暖かい思い出とともに



愛の園保育園には、その建学の精神を象徴するシンボルがいくつかあります。それは、キリスト教保育がこの場で行われることを示す証でもあります。

キリスト教保育とは「子どもたち一人ひとりが神によって命を与えられた者として、イエス・キリストを通して示される神の愛と恵みのもとで育てられ、今の時を喜びと感謝と希望を持って生き、そのことによって生涯に渡る生き方の基礎を培い、共に生きる社会と世界をつくる自律的な人間として育つために、保育者がイエス・キリストとの交わりに支えられて共に行う働き」とされています。

まず、入口に掲げられているステンドグラスには、神が創られた光（天地創造）、契約の虹・オリーブの葉をくわえた鳩（ノアの箱舟物語）、ブドウの樹と実（ヨハネ15:5）、イースターの百合（イエス復活の象徴）、どれも旧約聖書と新約聖書で描かれているものです。

そのほかのシンボルとしては、クリスマスツリーとして玄関に植えている樅ノ木があります。クリスマスツリーは『永遠に枯れない命』という意味があり、常緑樹の樅が使われています。また、正しい道や方向を指し示す『道しるべ』という意味もあるために、子どもたちが健やかに真っすぐに育つようにと願いを込めて、園の入り口に植えています。

園舎の中には、中村晋也作のブロンズ像「虹のむこう」が置かれています。雨降りに駅まで傘をもって迎えに出た少年が、雨上がりの美しい虹に心奪われる様子を描いていますが、子どもたちが、夫々の未来に憧れを抱いて欲しいとの願いを込めて置かれています。そして、像の上には、ヨハネによる福音の聖句が鑑賞する子どもを見守っています。

この3月も17人の子どもが園を巣立っていきますが、保育園で過ごした記憶が、彼らにとって暖かい思い出になることを願っています。

園長 田中 秀一

3月の行事予定

- 2日（月）ボール遊び教室（3・4・5歳児）
- 3日（火）誕生会
- 4日（水）健康診断（未受診児）
サッカー試合（5歳児）
- 5日（木）総合避難訓練
- 6日（金）おわかれ遠足
- 10日（火）こども礼拝
- 11日（水）おわかれ会
- 12日（木）ボール遊び教室（3・4歳児）
- 21日（土）卒園式

お誕生日 おめでとう!!

6日	1名	3さい
8日	1名	6さい
9日	1名	4さい
13日	1名	3さい
15日	1名	2さい
16日	1名	4さい
27日	1名	4さい

☆お知らせ☆

◎4日（水）14時から健康診断があります。今年度、未受診又は1回しか受診していない園児は、休まずに登園してください。

（担任よりお知らせ致します）

◎4日（水）10時から5歳児が井堀第一公園でサッカーの試合をします。保護者の方々の応援も大歓迎です。

◎5日（木）総合避難訓練では、小倉北消防署井堀分署より消防車に乗って消防士の方が来て下さいます。

◎21日（土）は卒園式です。当初は4歳児の出席も予定しておりましたが、行政の指導により、5歳児のみ参加とさせていただきます。0～4歳児は家庭保育のご協力をお願い致します。

◎4月の行事予定を早めにお伝えします。4月4日（土）は入園進級式です。式後は家庭保育のご協力を宜しくお願い致します。

生活発表会!



一人ひとりの成長が
見られた発表会でした!